

目次

[令和6年度報告書]

I. 総括研究報告

医療関係職種の生涯活躍できる環境の整備のための研究

上田 克彦、板橋 匠美、小野 孝二

研究要旨	I-1
A. 研究目的	I-2
B. 研究方法	I-2
C. 研究結果	I-3
D. 考察	I-5
E. 結論	I-6
F. 健康危険情報	I-6
G. 研究発表	I-6
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	I-6

II. 分担研究報告

1. 理学療法士の生涯活躍できる環境の整備のための研究

斉藤 秀之

研究要旨	II-1-1
A. 研究目的	II-1-2
B. 研究方法	II-1-2
C. 研究結果	II-1-2
D. 考察	II-1-2
E. 結論	II-1-3
F. 健康危険情報	II-1-3
G. 研究発表	II-1-3
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	II-1-3
表・図	II-1-4

2. 作業療法士の生涯活躍できる環境の整備のための研究

大庭 潤平

研究要旨	II-2-1
A. 研究目的	II-2-2

B. 研究方法	II-2-2
C. 研究結果	II-2-3
D. 考 察	II-2-4
E. 結 論	II-2-8
F. 健康危険情報	II-2-8
G. 研究発表	II-2-8
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	II-2-8
表・図	II-2-11
参考資料	II-2-21

3. 言語聴覚士の生涯活躍できる環境の整備のための研究

菅野 倫子

研究要旨	II-3-1
A. 研究目的	II-3-2
B. 研究方法	II-3-2
C. 研究結果	II-3-3
D. 考 察	II-3-4
E. 結 論	II-3-4
F. 健康危険情報	II-3-5
G. 研究発表	
1. 学会発表	II-3-5
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	II-3-5
表・図	II-3-6

4. あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師の生涯活躍できる環境の整備のための研究

板橋 匠美

研究要旨	II-4-1
A. 研究目的	II-4-2
B. 研究方法	II-4-2
C. 研究結果	II-4-2
D. 考 察	II-4-8
E. 結 論	II-4-10
F. 健康危険情報	II-4-10
G. 研究発表	II-4-10
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	II-4-10

表1 就労していると感府が得られる範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・ II-4-11

参考資料1. あん摩マッサージ指圧師、鍼灸師における職域の実態を把握
するための調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・ II-4-12

参考資料2. 柔道整復師における職域の実態を把握するための調査・・・・・・・・・・ II-4-35

III. 研究成果の刊行に関する一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ III-1